

令和2年3月26日

令和2年度アルミニウム研究助成事業について

一般社団法人 日本アルミニウム協会

令和2年度のアルミニウム研究助成事業の研究課題を公募しましたところ、全国19大学、1高専、2研究機関から合計25テーマの応募があり、産学の選考委員による厳正なる審査の結果、下記課題の新規採択が本日開催の理事会で承認されました。

なお、本年度からの継続研究課題12件を併せ、令和2年度の助成課題の総数は24件となります。

1. 令和2年度新規採択課題

- ①表面粗さの抑制と疲労強度の向上を両立したAl合金の表面加工技術の開発
東京電機大学 工学部 先端機械工学科 助教 井尻 政孝
- ②Al-Si合金3D積層造形のためのフェーズフィールドシミュレーションによる溶融・凝固過程の解明
大阪大学 工学研究科 マテリアル生産科学専攻 助教 奥川 将行
- ③Al-Mg-Si合金の溶質クラスター及び微細析出相の構造解析
東京大学大学院 工学系研究科 マテリアル工学専攻 博士課程 木下 亮平
- ④無析出帯に着目した不均一組織モデリング
物質・材料研究機構 人材部門 若手国際研究センター ICYS-SENGEN 研究員 後藤 健太
- ⑤特殊電着膜を付与したAl合金とCFRTPの異種材接合技術の開発
群馬大学大学院 理工学府 知能機械創製部門 助教 小林 竜也
- ⑥ナノ構造設計によるアルミ合金陽極酸化皮膜の高機能化
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター金属材料室 主任 小林 弘明
- ⑦結晶粒微細化と微細均一析出によるAl-Mg-Si系アルミニウム合金の高性能化
山梨大学大学院 総合研究部 工学域機械工学系(機械工学) 助教 猿渡 直洋
- ⑧抵抗シーム溶接によるアルミニウム合金表面の軽量耐摩耗性高エントロピー合金コーティングの迅速な調製に関する研究
九州工業大学 工学府物質工学専攻 博士課程 趙 徳超
- ⑨めっき接合によるアルミニウムの異材接合
京都大学大学院 エネルギー科学研究科 エネルギー応用科学専攻 博士課程 出口聡一郎
- ⑩Duplex組織を有する高エントロピー合金の組織形成におよぼすAlの影響
新居浜工業高等専門学校 環境材料工学科 准教授 當代 光陽
- ⑪アルミニウム合金積層条件が造形物の溶融池形状・内部欠陥に与える影響
東京農工大学 工学府 機械システム工学専攻 博士課程 永松 秀朗
- ⑫アルミニウム積層材料におけるX線小角散乱法によるテンソルトモグラフィの開発
京都大学大学院 工学研究科材料工学専攻 先端材料物性学研究室 博士課程 林 杉

2. 令和元年度からの継続課題

- ①微細凹凸によるアルミ製伝熱面の沸騰促進
長崎大学大学院 工学研究科 助教 大坪 樹
- ②Tachi-Miura 多面体に基づく新規アルミニウム基セル構造体設計と機械的性質の評価
金沢大学 理工研究域 機械工学系 助教 國峯 崇裕
- ③粉末・プラズマ法による建築・土木構造物の新規補修技術実用化
久留米工業高等専門学校 材料システム工学科 助教 佐々木大輔
- ④結晶塑性解析による高強度アルミニウム合金の疲労性能予測
東京大学大学院 工学系研究科マテリアル工学専攻 助教 白岩 隆行
- ⑤レーザプロセスによるアルミニウム基板上の樹脂接合用多孔質層の構造制御
名古屋大学大学院 工学研究科 物質プロセス工学専攻 助教 鈴木 飛鳥
- ⑥スピノーダル分解を用いた超微細粒アルミニウム合金の強度と延性同時強化
九州大学 工学研究院 材料工学部門 学術研究員 唐 永鵬
- ⑦半凝固状態の種々のアルミニウム合金に適用可能な粘性特性値予測手法の構築
早稲田大学大学院 創造理工学研究科 総合機械工学専攻 博士課程 永田 益大
- ⑧アルミニウム合金 A7075 の半凝固鍛造
群馬大学大学院 理工学府 知能機械創製部門 助教 西田 進一
- ⑨アルミニウム表面へ多彩な構造色を施す電解着色方法の開拓
大阪府立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科環境物質化学コース 講師 野田 達夫
- ⑩真空プロセスによる鋳物用アルミニウム合金の脱水素技術
東北大学大学院 工学研究科 金属フロンティア工学専攻 助教 平木 岳人
- ⑪アルミニウム合金極薄板のひずみ誘起表面あれ進展挙動のその場観察
東京大学 生産技術研究所 機械・生体系部門 准教授 古島 剛
- ⑫摩擦攪拌成形を用いた新機能複合合金の創成
国土館大学 理工学部 機械工学系 講師 Mofidi Tabatabaei Hamed

以 上

参考：アルミニウム研究助成事業

1 課題につき初年度 50 万円、2 年度 30 万円の合計 80 万円を助成する。

令和 2 年度の助成総額は、960 万円となる。

初年度（新規）課題：12 件×50 万円＝600 万円

2 年度（継続）課題：12 件×30 万円＝360 万円

本件に関するお問い合わせ先

アルミニウム研究助成事業事務局 見原

電話 03-3538-0221 f-mihara@alkyo.jp